

大基委大評第 195 号
平成 24 年 3 月 9 日

大阪歯科大学
理事長・学長 川添堯彬 殿

財団法人 大学基準協会
会長 納谷廣美



貴大学の「改善報告書」の検討結果について（通知）

標記に関し、本年度、貴大学よりご提出頂きました「改善報告書」につきましては、大學評価委員会において慎重な審議を行い、別紙の通り検討結果をとりまとめましたので、ここにご通知申し上げます。

添付資料 「改善報告書検討結果（大阪歯科大学）」

以上

＜改善報告書検討結果（大阪歯科大学）＞

[1] 概評

2007（平成19）年度の本協会による大学評価に際し、問題点の指摘に関する提言として8点の改善報告を求めた。今回提出された改善報告書からは、これらの提言を真摯に受け止め、意欲的に改善に取り組んでいることが確認できる。

ただし、教育内容・方法については、2012（平成24）年度導入に向けた新カリキュラムにおいて、外国語教育を含めた教養教育の充実を図ることを目指しているものの、審議の途中であるので、今後計画が着実に実行されることを期待する。

[2] 今後の改善経過について再度報告を求める事項

なし

以上